

2018年7月31日
株式会社トクヤマ

フォトレジスト用現像液の製造設備の増強について

株式会社トクヤマ（本部：東京都千代田区 社長：横田 浩）は、徳山製造所においてフォトレジスト用現像液であるテトラメチルアンモニウムヒドロキシド（TMAH）の需要増に対応するため、製造設備の増強を決定した。

当社は、ICケミカル事業を中期経営計画における成長事業として位置付けており、ICケミカル事業の主要製品のTMAHは、半導体市場における微細化の進展に伴い、高純度なフォトレジスト用現像液として需要拡大が見込まれている。当社は市場のニーズに対応するため、製造設備を増強することで事業拡大を図る。

今回の増強により、TMAHの生産能力は50%増強されることとなる。

TMAHの製造設備は徳山製造所徳山工場内に建設し、2020年4月の営業運転開始を予定している。

この増設を通じてTMAHの供給体制をより一層拡充し、さらなる安定供給を図るとともに、幅広い用途展開を推進する。

<本件に関するお問合せ先>

株式会社トクヤマ 広報・IRグループ

TEL：0834-34-2002